

# 第12回 川崎商工会議所 インターンシップ事業 実施報告

川崎商工会議所 地域産業部

## ■ 本事業の目的

市内8大学・市内企業・川崎商工会議  
所が連携・協力して、市内8大学の学生  
に企業での「就労体験」を提供すること  
で・・・

- ▶ ①次世代の“地域経済の担い手”となる人材を育成する。
- ▶ ②就労意識を醸成し、職業選択の一助となる専門知識の習得などを通じて勉学意欲の向上を目指す。

# ■ 実施概要(1)

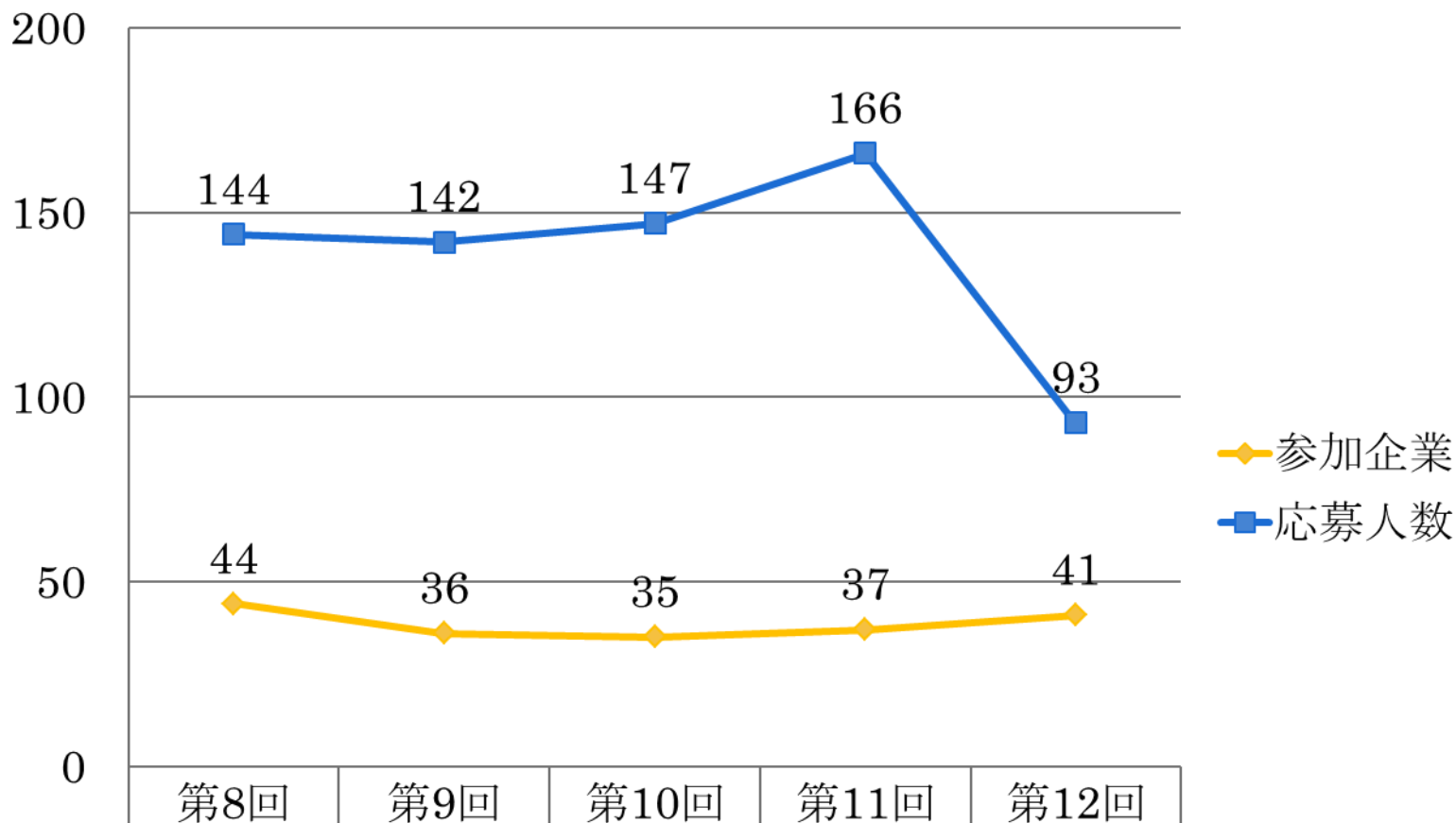
※50音順

## 受入企業(22社)

No.	企業名	受入人数	実習日数	No.	企業名	受入人数	実習日数
1	(株)アーバン企画開発	4名	8日間	12	(株)住販サービス 川崎日航ホテル	5名	6日間
2	SMBC日興証券(株) 川崎支店	12名	3日間	13	税理士法人 誠和コンサルティング	1名	5日間
3	NTT東日本-南関東(東日本電信電話(株))	4名	5日間	14	(株)ソフテム	1名	10日間
4	鹿島環境設備(株)	1名	5日間	15	(株)タウンニュース社	1名	5日間
5	神奈川東部ヤクルト販売(株) 高津事業所	2名	5日間	16	公益財団法人 東京交響楽団	2名	5日間
6	かわさき市民放送(株)	1名	5日間	17	(株)東邦プラン	2名	5日間
7	川崎商工会議所	2名	5日間	18	トレンドマスター(株)	2名	10日間
8	川崎信用金庫	6名	5日間	19	日本醗酵飼料(株)	1名	5日間
9	川崎鶴見臨港バス(株)	2名	5日間	20	野村証券(株) 川崎支店	10名	5日間
10	(株)ケイエスピー	1名	3日間	21	ミューザ川崎シンフォニーホール	2名	7日間
11	ジェクト(株)	1名	10日間	22	(株)横浜銀行 川崎支店	4名	3日間
					合計	67名	—

## ■ 実施概要(2)

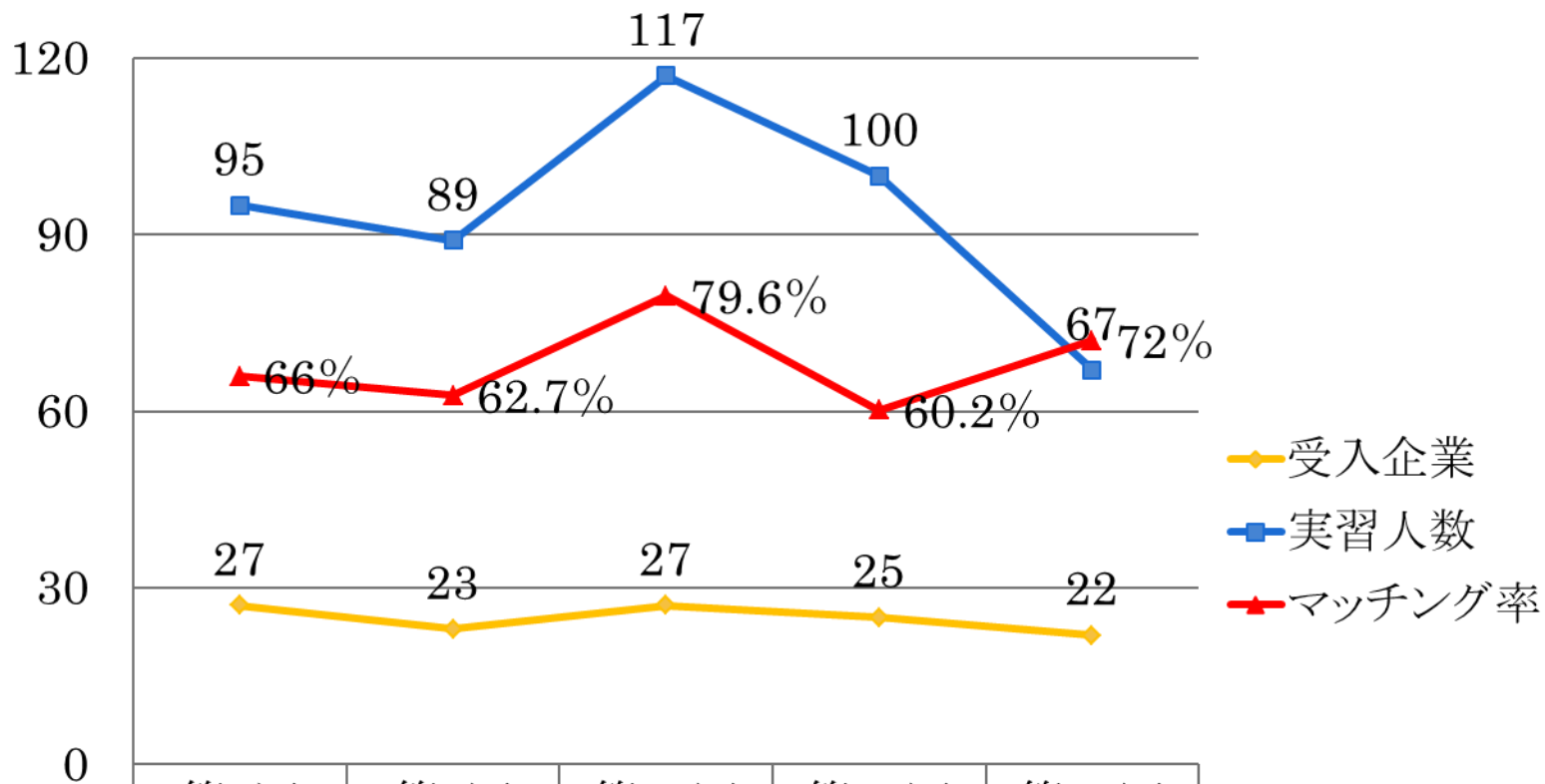
- 直近5回の推移(事業参加)



参加企業	44	36	35	37	41
応募人数	144	142	147	166	93

## ■ 実施概要(3)

- 直近5回の推移(事業実施)



	第8回	第9回	第10回	第11回	第12回
受入企業	27	23	27	25	22
実習人数	95	89	117	100	67
マッチング率	66%	62.7%	79.6%	60.2%	72%

# ■ アンケート結果【企業編】

## ① インターンシップへの参加目的(複数回答可)

	項目	参加目的・動機
1	地域貢献活動	10
2	大学生へのPR活動・広報活動の一環	5
3	社内・職場の活性化	2
4	学生の就業意識(目的・意向等)、考え方の把握	3
5	市内大学からの雇用・リクルート活動の一環	2
6	市内大学、学生との関係構築、相互発展	2
7	社員の意識向上・教育・スキルアップ	5

- ▶ 地域貢献活動の一環として、市内大学生の就業意識の醸成を図るため。
- ▶ リアルな社会体験の場を提供し、今後の活動に役立ててもらうため。
- ▶ 経験の浅い職員のスキルアップを図るため。
- ▶ 市内大学と交流、市内大学生との交流を広げ、採用に繋げるため。

# ■ アンケート結果【企業編】

## ② インターンシップを行うための取り組み

- ▶ 受入の為のカリキュラムを作成し、社内での協力体制を整えた。
- ▶ 受け身にならず、問題意識を持って、主体的に取り組めるような実習内容を検討した。
- ▶ 業務を具体的にイメージし易いように、直接現場を経験できるようにした。

## ③ 選考について

受入企業側での選考を希望

- ▶ 志望動機や意欲等を直接把握し、選考するため。
- ▶ 学力よりも、積極性や人間性を重要視しており、その資質を見極めるため。
- ▶ お客様によってはスタッフの一人と捉えるため、当社の基準を満たしている学生を受け入れるため。

## ■ アンケート結果【企業編】

### ④ 学生の実習に対する取り組み姿勢について

- ▶ ビジネスマナーの基本が身についていた。
- ▶ 積極的に質問し、課題に真摯に取り組んでいた。
- ▶ 業界や企業、業務に関する予習をして、実習に臨んでいた。

### ⑤ 受入学生に求める資質・能力

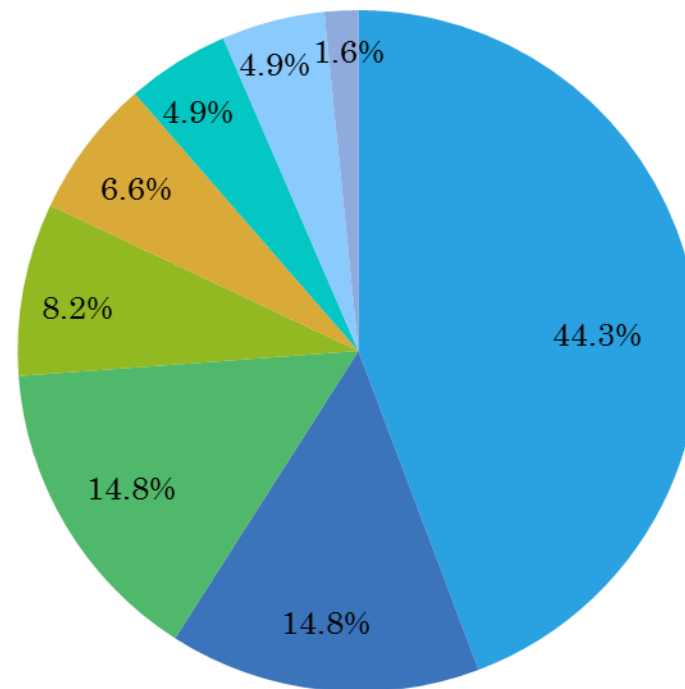
- ▶ 積極性、自己表現力、コミュニケーション能力等
- ▶ インターンシップ実習に対する目的意識と向上意識



# ■ アンケート結果【学生編】

## ① インターンシップ参加理由

- ▶ 就職を目指す業界・企業への参加。
- ▶ 自分の適性・スキル等を活かせる業界への希望が多い。
- ▶ 実習期間が適切だったため。
- ▶ 川崎出身で、「川崎で働く」を経験したかったため。

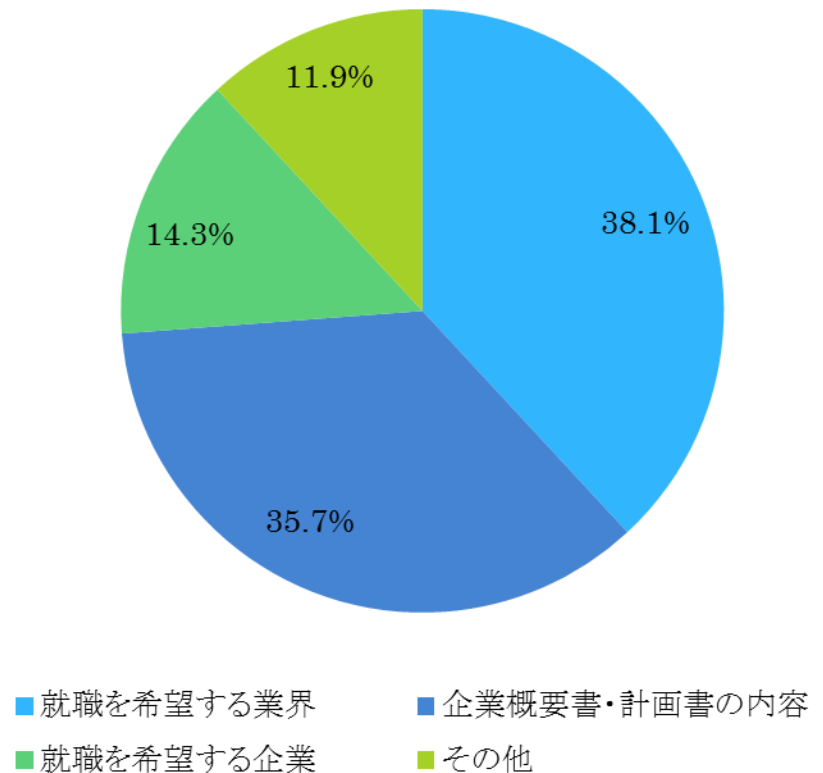


- 興味のある業界・職種を体験したいから
- 自分に合った仕事や企業を知るため
- 企業・業界研究
- 実社会で働く事を実感するため
- 単位取得のため
- 就職に有利になるため
- スキル向上のため
- その他

# ■ アンケート結果【学生編】

## ②実習先企業を選択した理由

- ▶ 就職を目指す業界・企業
- ▶ これから目指す目標(資格やスキル)を活かせる企業
- ▶ 概要書・計画書の内容に魅力を感じた。
- ▶ 川崎の発展のために働くことができる企業を探していた。



## ■ アンケート結果【学生編】

### ③実習で得たもの

1	会社や社会・業界への見識や知識が増えた	44.6%
2	今後の就職活動に対する意識が沸いた	13.8%
3	自分の適性や興味が分かった	13.8%
4	他大学の学生と交流を持つ事が出来た	10.8%
5	就職活動の職業選択の幅が広がった	9.2%
6	社会に出る自信がついた	3.1%

- ▶ 仕事のやりがいを知った。
- ▶ 実際の現場を見て、自己分析の甘さが分かった。
- ▶ 社会人の考え方を学んだ。
- ▶ 業務の知見を深めるだけでなく、職業選択の幅が広がった。

# ■ アンケート結果【学生編】

## ④ 企業のイメージ変化

1	イメージが良くなった	83.8%
2	変わらない	13.5%
3	イメージが悪くなった	2.7%

- ▶ 参加した学生の大半が「良くなった」と回答。
- ▶ 良くなった理由として、
  - ・業界、企業の実態を把握できた
  - ・熱意に触れ、従前の暗いイメージが良くなった
  - ・地域密着型
  - ・社内教育の充実

## ⑤ 進路選択への影響

1	変化した	35.1%
2	変化しない	37.8%
3	わからない	27.0%

- ▶ 「変化した」と回答した学生の意見
  - ・仕事に対する責任感とやりがいを感じた
  - ・印象が良くなり、進路選択の幅が広がった
- ▶ 「変化しない」と回答した学生の意見
  - ・もともと志望していた業界だった
- ▶ 「わからない」と回答した学生の意見
  - ・さまざまな業界に目を向けていきたい
  - ・何がしたいか定まっていない